

令和6年12月20日

国際シンポジウム「ウクライナの文化遺産と戦災」を開催します

文化庁は、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所との共催により、国際シンポジウム「ウクライナの文化遺産と戦災」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

1. 概要

ウクライナの文化遺産を取り巻く現状について、現地で活躍する考古学者たちから詳細な報告を行います。

日 時：令和7年1月19日（日）13：30～17：00（開場13：00～）

会 場：春日野国際フォーラム 豊 能楽ホール（奈良県奈良市春日野町101）

プログラム：

13:00-13:30 開場・受付

13:30-13:35 主催者挨拶

13:35-13:40 趣旨説明

13:40-14:25 講演「戦争とウクライナの考古遺産」 ヴィクトール・チャバイ

14:25-15:10 講演「考古遺産保存対象としてのウクライナ国立科学アカデミー考古学研究所所蔵の科学的コレクション」 リュドミラ・ミロネンコ、オリハ・マニフダ、オレクサンドラ・コザク（講演者：ミロネンコ）

15:10-15:25 休憩

15:25-16:00 講演「ウクライナ国立科学アカデミー考古学研究所所蔵の戦闘地域出土考古学的遺物について」 セルヒイ・テリジェンコ

16:00-16:35 講演「リトアニアによる戦時中のウクライナ遺産保護対策」 ゲードレ・M・マトゥゼヴィクテ

16:35-16:40 閉会挨拶

講演者：

ヴィクトール・チャバイ（ウクライナ国立科学アカデミー考古学研究所 所長）

リュドミラ・ミロネンコ（ウクライナ国立科学アカデミー考古学研究所 研究員）

オリハ・マニフダ（ウクライナ国立科学アカデミー考古学研究所 研究員）

オレクサンドラ・コザク（ウクライナ国立科学アカデミー考古学研究所 主任研究員）
セルヒイ・テリジェンコ（ウクライナ国立科学アカデミー考古学研究所 書記官）
ゲードレ・M・マトゥゼヴィクテ（リトアニア国立ヴィリニュス大学生物考古学センター長）
定 員：200名（参加費無料、事前申込制）
言 語：英語（日本語同時通訳有）
主 催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所

2. 申込方法

下記申込フォームから、もしくは下記メールアドレス宛に氏名・連絡先を記入の上、お申し込み下さい。＜申込締切：令和7年1月13日（月）＞
（フォーム：<https://e9cbd0f5.form.kintoneapp.com/public/nbk-symposium-20250119>）
（Email：kokusaiiseki_nabunken@nich.go.jp）

3. 取材について

別添の取材申込書にご記入の上、件名を「【取材申込】国際シンポジウムウクライナの文化遺産と戦災（ご所属）」として、下記メールアドレス宛にお送り下さい。

送 付 先：kokusaiiseki_nabunken@nich.go.jp

<p>＜担当＞ 文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室 木南・川口・田辺 電話：03-5253-4111（内線2870）</p>
--